



多彩なライフスタイルを描くまち 真庭

Maniwa Public Relations

広報真庭

1
2017

第141号

主な記事

- 新年ごあいさつ
- 人口減少への挑戦
- 市政トピックス
- お知らせワイド版
- 真庭が好きっ読者の広場
- ぐるっと真庭まちの話題

P02～
P04～
P16～
P18～
P28～
P34～



1番目指して
スタートダッシュ!!

ペダルのない自転車で競う「第2回キッズライダー大会」が開催されました。参加した子どもたちは、地面を一生懸命蹴りながら、ゴールを目指していました。(35ページに関連記事)

元気と希望の湧く真庭市に

真庭市長 太田 昇

新年、明けましておめでとうございます。皆さまには、希望あふれる輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

少子高齢化が進む社会の中で日本農山村全体が厳しい中につありますが、真庭市は比較的「元気」だと思っています。平成26年の製

造品出荷額が24年より7・6^{兆円}、給与総額が11・1^{兆円}伸びており、27年の合計特殊出生率は何と2・21に。また、バイオマスツアーや「里山資本主義」真庭の発信により、真庭市が全国的に売れています。市の建築物や諸事業に多くの賞を頂きました。市内各地では地域の振興事業が取り組まれています。高校生の全国大会などの出場、オリンピック選手、日展特選などスポーツ、文化芸術面での市民の活躍…。このように、市民の方々、多くの団体の頑張りによって、いろいろな成果が出始めています。

当然、課題も多くありますが、高校生をはじめ多くの市民の参加により策定した総合計画や総合教育大綱に基づき、市民力を結集し

たまちづくりを進めていけば、永続的に繁栄する「杜市(とし)」にしていくことができると思信しています。農業、林業の地域資源を活かし循環させるとともに、自然再生エネルギー利用を拡充し、さらに、環境にも優しい地域にしてまいります。

このような事業を推進するのは「ひと」です。バイオマス発電所から1億円、善意の1千万円の寄付などを含め懸命に調達し設立した「真庭市未来を担う人応援基金」10億円を有効に活用して、教育、産業、福祉、文化など、あらゆる分野でふるさと真庭のために頑張る「ひと」を応援していくこと、そして、子どもを産み、育てやすい環境の整備に取り組んでまいります。

市民の皆さん、多彩で豊かな暮らし「真庭ライフスタイル」を創造し、心豊かに暮らせる「元気と希望の湧く真庭」の実現に挑戦していくこうではありませんか。

結びに、皆さまのご多幸とご健勝をお祈り申し上げまして、年頭の挨拶といたします。

市民に見える議会を目指して

真庭市議会議長 竹原茂三

新年、明けましておめでとうございます。皆さまご家族おそろいで、明るく希望に満ちた新年を迎えたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年の議会改革の取り組みを振り返ってみると、5月に「真庭市議会活性化特別委員会」が、今後真庭市議会全体で検討・取り組むべき議会活性化策を報告書として取りまとめました。

そして、議会活性化策の実現のために、6月議会で新たに「真庭市議会活性化推進特別委員会」を設置しました。政策立案・住民参加・情報公開の3つの分科会を設け、分科会を延べ36回、活性化推進特別委員会を7回開催し、調査研究を行い、市民の意見を政策立案につなげる仕組みづくり、インターネットでの政務活動費の領収書などの公開や常任委員会による各種団体との意見交換会の実施などの施策を、12月議会で最終的に報告書にまとめました。今後は、

公開原則に沿って、市民の意見を聞き、活発な議論を通して、市民に見える議会を目指すとともに、

議会活性化策を積極的に実践してまいります。

このほかの主な活動として、中国横断自動車道岡山米子線における暫定2車線区間の早期4車線化を促進するため、「中国横断自動車道岡山米子線全線4車線化促進市議会連盟」を、岡山・鳥取県内の6市議会で発足させ、要望活動等を行った結果、9月には、岡山米子線の暫定2車線区間において付加車線設置区間が決定されました。

そして、11月に、前武雄市長の樋渡啓祐氏をお迎えし、「地方創生は真庭市から」議会・市民・行政それぞれの役割について~」を演題に議会まちづくり講演会を開催し、ご参加いただいた多くの方々とともにまちづくりについて考える場となりました。

本市では、急激な人口減少と高齢化にいかに歯止めを掛けるかが大きな課題となつております。人口の社会増を目標に、議員一丸となり取り組んでまいります。

結びに、本年が皆さま方にとりまして輝かしい年になりますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。



真庭市の人口予想は？

2015年真庭市人口
46,124人
平成27年国勢調査人口等基本集計結果

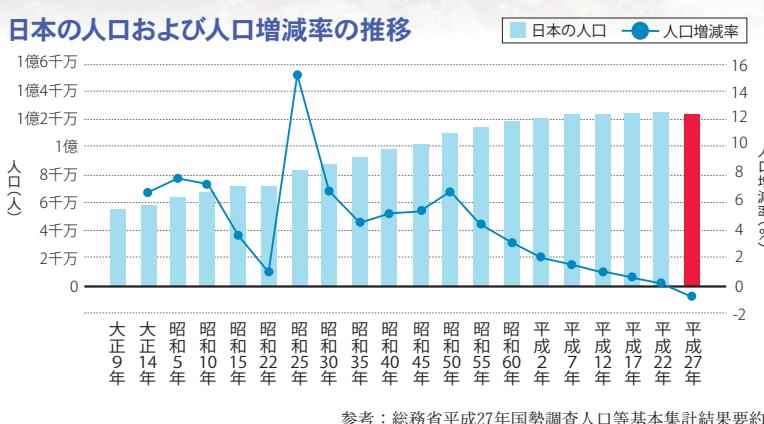
25年で
-13,637人
(29.6%減)

2040年人口予想
32,487人
国立社会保障・人口問題研究所推計値

特集

人口減少への挑戦

日本全体の問題となつてている人口減少。私たちが住んでいる真庭市の現状はどうなつてているのでしょうか。今回は、昨年10月に発表された「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」から見えてくる真庭市の現状や課題、それに対する取り組み、また、移住された方や真庭に帰つてきた方のお話などを紹介していきます。



●日本全体の人口が減少

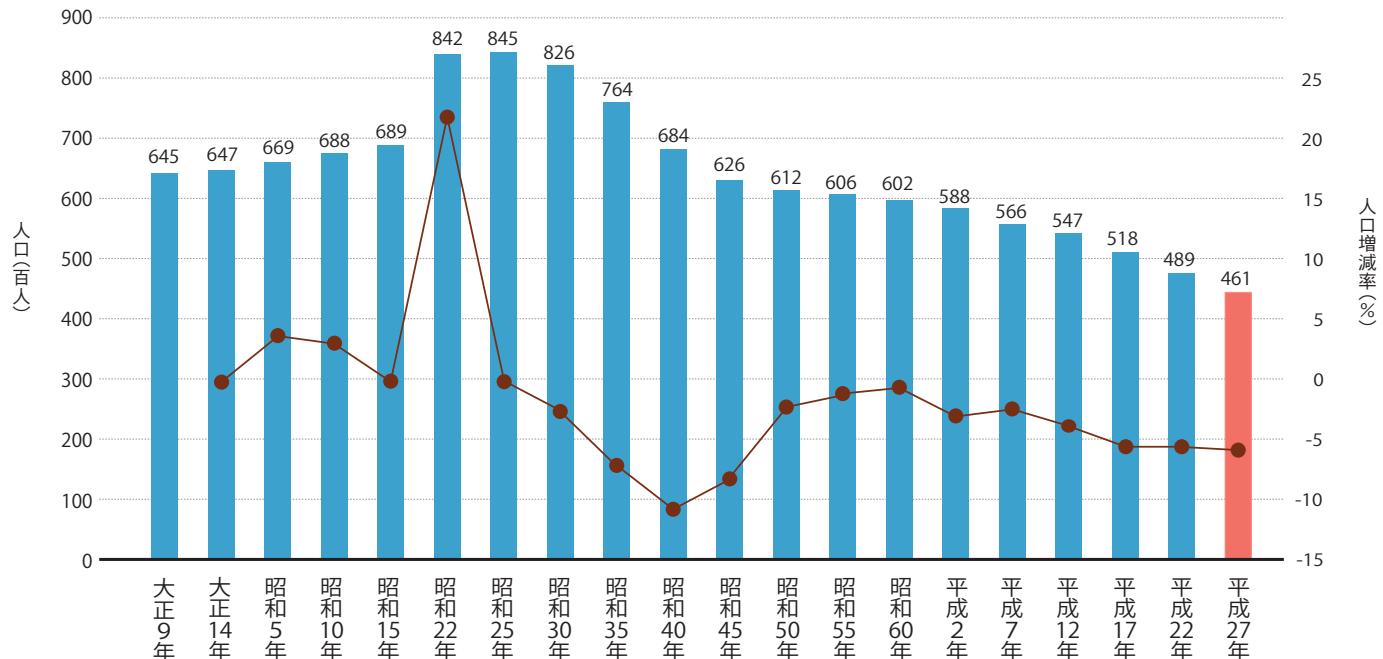
平成27年国勢調査人口等基本集計結果（以下、「国勢調査」）によると、今回、日本の人口が大正9年の調査開始以来初めて減少（上記グラフ参照）しました。国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」）によると、今後、若年人口（20～39歳の人口）の減少と高齢人口（65歳以上の人口）の増加により今まで以上に人口減少が進行し、2040年代には毎年100万人程度が減少していくと示されています。また、生産年齢人口（年齢別人口のうち労働力の中核をなす15歳以上65歳未満の人口）

平成28年10月に、「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」が発表されました。この結果を踏まえた、日本全体と真庭市の人口の現状と課題について説明します。

真庭市の人口現状と課題

真庭市の人口と人口増減率の推移

■ 真庭市の人口 ■ 人口増減率(%)



の減少により地域経済規模の縮小や高齢人口の増加などによる社会保障費の増加など、これからの「まちの姿」に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

● 人口増減の2つの要因

人口増減には2つの要因があります。ひとつは出生と死亡による「自然増減」、もうひとつは他市町村への引越などに伴う転出と転入による「社会増減」です。多くの自治体が、少子化や高齢化により、死亡数が出生数を上回る「自然減」となっています。また、地方では、都市部への転出者が転入者数を上回る「社会減」となっており、「自然減」と「社会減」が同時に起きているため、人口減少がより進んでいます。

● 真庭市の現状

真庭市でも急速な少子化や高齢化が進んでいます。平成22年と27年の国勢調査の結果を比べると、2840人の人口が減少しています。社研によると、平成27年の25年後、平成52年の人口は、現在から約3割減の3万2400人

人口減少が真庭市の将来に与える影響

【財政】

歳入では地方交付税や税収が減少、歳出では社会保障関連費が増加します。

【社会資本】

施設の利用者が減少し、施設の在り方や有効活用に大きく影響します。

社会のインフラ(道路・下水道・水道など)の適正規模への計画の見直し、効率的な維持管理が課題となっています。

【経済】

・労働力不足
特に基幹産業である農林畜産業従事者の高齢化による労働力不足が深刻化します。

・消費活動の減少
経済産業の全体像や可能性、方向性を示す「経済産業」に関する基本方針・ビジョンによる、戦略的な経済産業施策の推進が急務となります。

真庭市の人団減少の要因も多くの自治体と同じように「自然減」と「社会減」です。特に「社会減」については、Uターンなどで真庭に帰つてくる「転入」も見られますが、進学により市外の大学などに

急激な人口減少を回避し、少しでも緩やかにしていくことが急務です。次ページからは、真庭市が持続可能な「まち」を目指すため2040年の目標を達成するための取り組みなどについて紹介します。

進学し、そのまま就職する「転出」が多く、「転出」が「転入」を上回っています。

● 人口減少を緩やかにそして改善するため

真庭市の人団の将来展望

真庭市は現状と課題を踏まえ、人口減少を緩やかにしていくために、次の3つの基本方針を市民のみなさんと共にしながら的確に施策を進めていきます。

まち

多彩なまちの魅力に磨きをかけ、育てながら、人の流れを変える

ひと

地域の活動と市民活動の連携による参画と協働により、多様な取り組みを進める

しごと

地域資源を生かした「回る経済」を確立し、就業環境の多様化と質の向上を図る

「まち」を目標として 持続可能な

ここでは、真庭市が人口減少を緩やかにしていくために、どのような目標を持ち、取り組みを行つていくのかを紹介します。

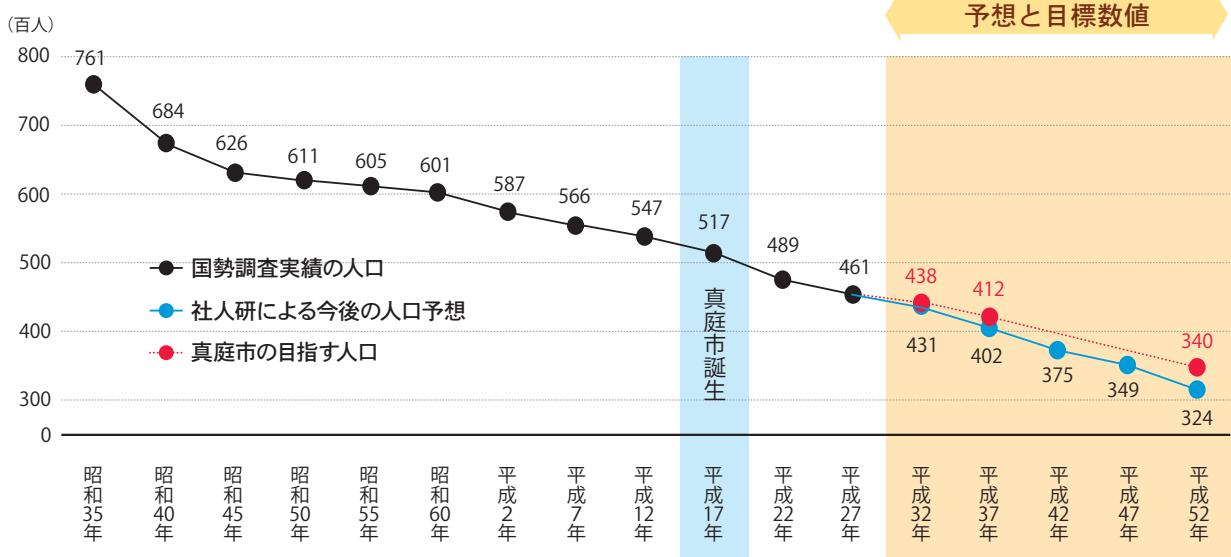
●なぜ2040年なのか

真庭市は、将来に向けて持続可能な「まち」をつくるための道として『第2次真庭市総合計画』を平成27年1月に策定しました。この総合計画は、科学的な分析と予測が可能な25年先の「2040年」を目指し、「ひと」「まち」「市役所」の視点で、それぞれの25年後の姿と役割を描き、人口フレーム（目標とする年における推計人口数と年齢構成）を設定しました。また、平成27年10月に『真庭市総合戦略』と『真庭市人口ビジョン』を策定し、今後目指すべき将来の方向性と展望を示しました。

●人口減少を受け止めて

真庭市では、日本全体が人口減少社会であることを受け止め、減少を緩やかにしていく施策を的確に実施しています。今後、若年層、青年層、子育て世代の転入と転出を抑制する施策が着実に反映され、「出生率」と「純移動率（特定の時期、場所における転入と転出の差の率）」を改善していくことができれば、2040年の人口を、社人研が推計している3万2400人程度に対しても約1600人多い3万4000人にする目標を達成できると考えています。

真庭市の人団の推移と目標値



参考: 真庭市人口ビジョン

真庭市が目指す人口フレーム（目標とする年における推計人口と年齢構成）

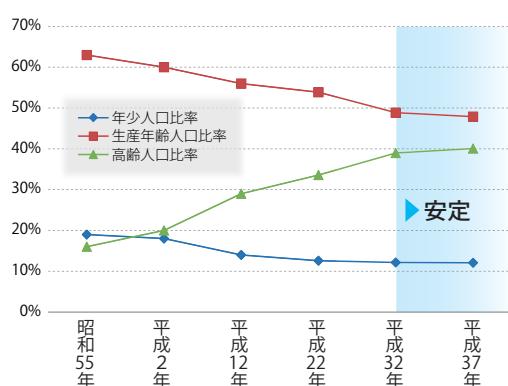
人口規模や年齢構成は、税収や交付税などの財政規模、提供する行政サービスの質と量、さらに将来の政策立案に大きく影響します。真庭市では、これから10年間で急速に少子化と高齢化が進み、年齢構成が大きく変化することが予想されます。人口減少を少しでも緩やかにし、また早期に年齢構成を安定させることができることが、将来の真庭市の経営にとって重要になります。

安心できる子育てと安定した教育施策が展開でき、地域コミュニティの維持も含めた市民の安全安心な生活が保障され、さらに増加する高齢人口を支えることが長期的に可能で、なつかつ現在の年齢構成を勘案し実現の可能性が最も高い「人口」および「年齢構成」（年齢4区分別人口比：年少人口、生産年齢人口、高齢人口、出産年齢女性人口の割合）の目標値は次のとおりです。

年	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢人口 (65歳~)	出産年齢女性人口 (15~49歳)
平成32年	43,800人	5,300人 12.1%	21,400人 48.9%	17,100人 39.0%	6,600人 15.1%
平成37年	41,200人	5,000人 12.1%	19,700人 47.8%	16,500人 40.1%	6,000人 14.6%
平成52年	34,000人	4,100人 12.1%	16,500人 48.9%	13,400人 39.0%	5,000人 15.1%

※出産年齢女性人口数は、生産年齢人口数の中に含まれます

人口年齢構成の目標値



人口減少をただ抑制するだけではなく、人口年齢構成を安定させることも大切です。人口と年齢構成が安定することで、持続可能な「まち」にしていくことが可能となり、地域全体の活性化を図ることができます。そこで真庭市は、妊娠前から就学時までの切れ目のない子育て支援や就業支援、住居支援などの施策を実施し、出生率の上昇と若者や子育て世代の転入促進・転出抑制を進めていきます。

人口構成の安定化を図る

真庭で「子育て」

真庭市では、さまざまな子育てサービスを提供し、安心して妊娠・出産・子育てができる環境整備をしています。その一部を紹介します。

妊娠



妊娠前



妊娠・出産・子育て期を健やかに安心して過ごしていただけるようサポート

③妊娠歯科健康診査

赤ちゃんへのむし歯菌感染リスクを減らすため、妊娠中に市内の歯科医院で無料の歯科健診を「1回」受けることができます。

④妊娠一般健康診査

妊娠中に岡山県内および鳥取県内的一部の医療機関で、無料の健康診査を「14回」受けることができます。

①不妊治療支援事業

医療保険対象外の不妊治療を受けた場合、治療費の一部を助成します。(2人目以降も助成)
年度内上限 20万円

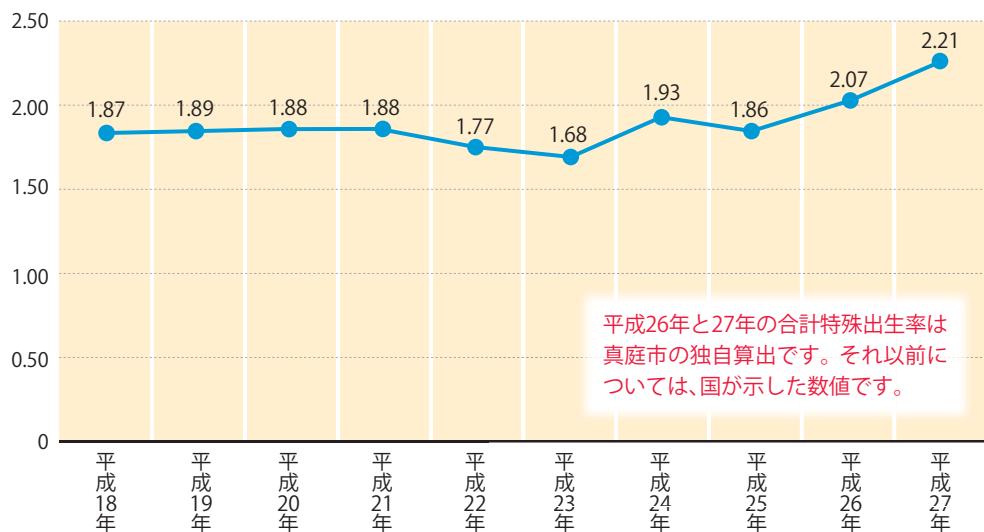
②不育治療支援事業

医療保険対象外の不育治療を受けた場合、治療費の一部を助成します。(2人目以降も助成)
年度内上限 30万円

問い合わせ先

①②③④⑥⑨は、	健康推進課	TEL7-42-1050(FAX1388)
⑤は、	福祉課	TEL7-42-1581(FAX1369)
⑦⑧は、	子育て支援課	TEL7-42-1054(FAX1369)
⑩は、	市民課	TEL7-42-1112(FAX1319)

真庭市の合計特殊出生率の推移



平成27年
合計特殊出生率
2.21

知つていましたか？
真庭の合計特殊出生率は
全国市町村トップレベル

真庭市が独自で算出した
平成27年の合計特殊出生率
は2・21でした。この合計
特殊出生率とは、「一人の女性
が一生の間に生む子ども
の数」のことです。現在の
人口を保つためには、2・
07が必要とされています。
岡山県は1・54でした。
数値が高いほど、子どもを



教育



子育て



出産



真庭市はぐくみセンター TEL 7-42-1816 (FAX1388)

⑩乳幼児・児童生徒医療費給付制度

中学卒業まで、県内医療機関受診時無料
(県外医療機関を受診した場合、領収書が必要)

⑨中学生尿中ピロリ菌抗体検査

中学生の希望者を対象に、ピロリ菌の感染検査、陽性者のピロリ菌除去の治療費を助成します。

- ①尿中ピロリ菌検査（無料）
- ②①陽性者への尿素呼気試験（自己負担有り）
- ③②陽性者へ除菌治療（自己負担有り）
- ④実施者の尿素呼気試験（自己負担有り）

⑦幼稚園、保育園、こども園

真庭市の保育料は、第3子以降の保育料が全て無料（所得制限なし）であるなど、岡山県下ではトップクラスの水準です。

⑧病児保育、お迎えサービス

小学生までの子どもが病気の際、自宅で保育することが困難な場合、医療機関で一時的に保育します。（3月開設予定）

⑤里山まにわからの贈りもの事業

木のぬくもりを感じることで、豊かな感性や自然を大切にする心を育むことを目的に、新生児に木のおもちゃをプレゼントします。

⑥出産後の支援

母乳ケアなどの相談に応じる「母乳育児相談」、親子で医療機関に宿泊し出産後の身体を休めたりする「産後ケア」、家事や育児支援を行う「子育て支援センター派遣」（妊娠中から）があります。

合計特殊出生率が高い自治体ランキング

1	鹿児島県伊仙町	2.81	12	沖縄県南風原町
2	沖縄県久米島町	2.31	13	熊本県錦町
3	沖縄県宮古島市	2.27	14	沖縄県南大東村
4	沖縄県宜野座村	2.20	14	熊本県あさぎり町
5	鹿児島県徳之島町	2.18	14	沖縄県多良間村
5	長崎県対馬市	2.18	17	鹿児島県瀬戸内町
7	沖縄県金武町	2.17	17	鹿児島県長島町
8	沖縄県石垣市	2.16	19	鹿児島県屋久島町
9	長崎県壱岐市	2.14	19	沖縄県豊見城市
10	鹿児島県天城町	2.12	19	鹿児島県南種子町
11	鹿児島県与論町	2.10	19	福岡県粕屋町

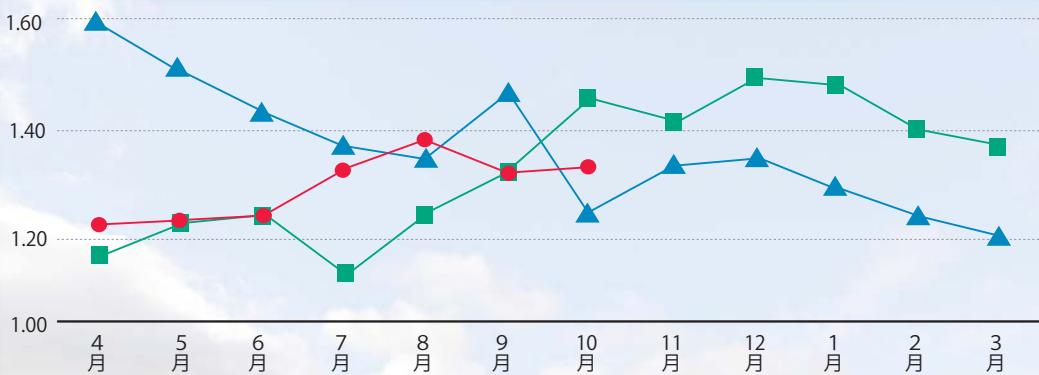
厚生労働省の「平成20年～平成24年人口動態保健所・市区町村別統計」の合計特殊出生率のデータによる、合計特殊出生率の高い上位自治体

合計特殊出生率の算出方法は、「期間合計特殊出生率」と「コーホート合計特殊出生率」の2つがあります。「期間合計特殊出生率」は、ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもので、真庭市もこの「期間合計特殊出生率」を基に算出しています。

産み育てやすい地域といふことも言えるのではないでしようか。平成27年の真庭の合計特殊出生率を厚生労働省が示している5年間の平均値のデータを基にした、上記ランクインと比べてみた場合、真庭市は全国で上位に入ることがわかります。また、岡山県内の市の合計特殊出生率と比べた場合、合併で真庭市となつて以降1位を保っています。

真庭市の有効求人倍率の推移

▲ 平成26年 ■ 平成27年 ● 平成28年



左記の有効求人倍率表は、真庭市に住む有効求職者数と就業場所が真庭市内にある有効求人を基にしたもので
す(試算値)

情報提供元：岡山労働局



真庭産業団北区域の一部

真庭市の求人状況や真庭産業団地の企業誘致状況、人材確保の取り組みなどを紹介します。

真庭で「働く」

真庭市内の求人状況について見ていきましょう。上記は、岡山労働局が示している平成26年4月から28年10月までの真庭市の「有効求人倍率」を試算したものです。この有効求人倍率とは仕事を探しにいる人1人あたり何件の求人があるかを示すものです。求人倍率が1.0より高ければ、「仕事を探している人」の数よりも「企業が求める人(働き先)」の数の方が多いということです。それを見ると、変動はあります、が、全ての月で1.0を越えており、全国的な情勢と同様に数字の上では市内で仕事を探している人の数以上に働き先があることが分かります。



真庭産業団地
区域写真

真庭市内の求人状況について見ていきましょう。上記は、岡山労働局が示している平成26年4月から28年10月までの真庭市の「有効求人倍率」を試算したものです。この有効求人倍率とは仕事を探しにいる人1人あたり何件の求人があるかを示すものです。求人倍率が1.0より高ければ、「仕事を探している人」の数よりも「企業が求める人(働き先)」の数の方が多いということです。それを見ると、変動はあります、が、全ての月で1.0を

越えており、全国的な情勢と同様に数字の上では市内で仕事を探している人の数以上に働き先があることが分かります。

真庭産業団地を例にとると、平成15年の分譲開始以降、平成28年12月1日現在、北区域(全13区画)は完売し、主に木質バイオマス関係の事業者など6社による工場が操業

●真庭市の求人状況

●真庭産業団地の現状

しています。また、南区域(全18区画)については、8区画で精密部品加工企業など6社が操業しています。このほか、4社が工場建設中または立地が内定しています。この産業団地への企業誘致により、少なくとも176人の新規雇用が生まれており、真庭市の「働き先」の一つとして大きな役割をはたしていると言えます。

●人材確保の取り組み

真庭市は、市内の高校と真庭いきいきテレビと連携し、市内事業者の人材確保につなげるため、企業の魅力を伝える番組を放送しています。また、企業説明会への出展やインターネット・シップを受け入れる事業者に対する支援制度を設けています。このほか、市内で新たに起業(開業)を考えている人のために、商工会と連携したセミナーの開催や補助制度を設けています。この3年間で「真庭市起業支援事業補助金」を活用し、27社(11月末現在)の起業があるなど、新たな「働き先」が生まれています。

高校生に地元企業を紹介

真庭しごと魅力発信事業

真庭市内の高校（4校地）と真庭いきいきテレビ、市役所が連携し、『シゴトバ』という番組を放送しています。この番組は、市内企業を地元高校生が取材し、生徒に「しごと（働く場）」への理解を深めてもらうと同時に、番組を通じて市内企業の魅力を紹介します。



企業ガイドみまさか

岡山県北で活躍している企業と地元就職希望の学生、UIJターン希望者、求職者を繋ぐ情報誌「企業ガイドみまさか」を市内の高校生に配布します。



大学生などとUIJターン希望者に真庭市で就職してもらう

企業説明会出展事業

市内事業者的人材確保や県外に進学している大学生などのUIJターンの推進を図るために、都市部などにおいて企業説明会に出展する市内事業者に対し、その出展に係る経費の一部を補助します。

平成29年度新規事業（予定）



インターンシップ奨励事業

大学生などのインターンシップ（学生から社会人になる前に、これまで学んだ知識経験を生かして就業体験すること）を受け入れる市内事業者に対し、受け入れ事業者が負担する費用の一部を補助します。

**受け入れ学生1人につき、
1日当たり5000円×受入日数
(上限10万円)**



起業支援

まにわ創業塾 平成28年度は5月に実施

商工会が主催する創業に関する知識を学べるセミナーです。1日の講義を午前と午後に分けた8コマのうち4コマ以上出席し、経営、財務、人材育成、販路開拓のすべての分野を履修した人には、申請により真庭市から「特定創業支援事業証明証」が発行されます。

真庭市起業支援事業補助金

起業する人に経費の一部を補助します。

補助額：上限100万円

※特定創業支援事業証明証取得者は上限150万円
補助率：1/2以内

企業見学バスツアー

市内企業への就職を考えている学生や真庭市へのUIJターンを考えている人を対象とした、市内の企業を巡るバスツアーを平成29年度に計画しています。地元での就職を考えている人、真庭市に興味・関心のある人は、ぜひご参加ください。詳細が決まり次第お知らせします。



問 産業政策課 TEL7-42-1033 (FAX1037)

ご利用ください 真庭市ふるさとハローワーク

真庭地域などに住んでいる人の職業相談・職業紹介サービスの利便性を考慮し、岡山労働局と真庭市が共同で、真庭市役所本庁舎敷地内に設置している施設です。気軽にご相談ください。

■開庁時間 8:30～17:00(土・日・祝・年末年始休み)

問 真庭ふるさとハローワーク TEL0867-53-0220 FAX0867-53-0221



真庭に「住む」

真庭市では、市内で暮らしたい人や市内への移住を考えている人を応援するため、さまざまな支援策を用意しています。その一部と利用された方をご紹介します。

中古住宅取得補助金

最大100万円

真庭市に移住し、空き家を購入した人の土地・家屋購入費の1/3を補助します。

空き家情報バンク

市内の空き家を利用（購入または賃貸）したい人に、あらかじめ登録された物件の情報を提供します。

空き家活用定住補助金

最大100万円

空き家の改修費用を補助します。対象工事の改修費用の1/4を補助します。

木材需要拡大補助金 一戸当たり60万円

市内の建築事業者に発注し、真庭市産木材を利用して家屋を新築される場合に補助します。

支援を利用した方の声



荒井 喜弘さん
貴代美さん（山田）

私たちは、昨年8月に岐阜県から北房へ転居してきました。きっかけは、以前住んでいたところで大雪の影響で電気が止まり、大変不便だったこと。また、当時娘家族が京都に住んでいたのですが、地震や災害が少なく、日照時間も多い岡山県内で果物農家になりたいと言ってきて、一緒に行こうということになったからです。

転居の検討を初めてからは、お試し住宅などを利用させていただいて大変助かりました。

住み始めてからは、ご近所の方から野菜や果物をたくさんいただいたり、その料理の仕方まで教えていただいたりと、とてもこの地域の人はあたたかく、良くしていただいている。本当に来て良かったです。

5つのお試し住宅

真庭市の気候風土を体感するため、地域の方と交流、農業体験、職探し、住宅探しなどの拠点となる「お試し住宅」を用意しています。家族または個人で、長期または短期滞在までなど、ニーズに合うものを選ぶことができます。



北房お試し住宅



まにワッショイ古民館



クリエイト菅谷



中和お試し住宅



中和ファーマーズビレッジ

真庭市交流定住センター

真庭市交流定住センターでは移住・定住に関する情報提供や相談、地域とのマッチングや地域自主組織の活動のお手伝いを行っています。気軽にご相談ください。

■休業日 月曜日・火曜日、年末年始
■営業時間 10:00～17:00

■問い合わせ先 TEL7-44-1031(FAX1037)

■ウェブサイト <http://i-maniwa.com/area/koryu/>





高橋玲奈さん 祐次さん(蒜山下和)

私たち、昨年1月から中和に住んでいます。それまで東京で生活していたのですが、都会では何でも手に入るけど、与えられたものしか食べられないということを、歳を取ることに疑問に思うようになりました。そのうち、自分たちで作ったものを自分たちで採つて食べたいと思うようになり、自然に囲まれた場所に移住することを決めました。

関東の人の多くが、長野県や山梨県に移住するのですが、私たちも遠くて夏が涼しい場所がいいと思って調べていたところ、「蒜山」がいいんじゃないかということがになりました。ちょうどその頃、東京の移住相談会に真

中和に来て、夫婦で猟師になるために免許を取得しました。11月から猟が解禁になつたばかりでまだ成果は出でていませんが、猪などの被害も多いので、地域の皆さんへの恩返しのために、これら腕を磨いて、立派な猟師になつていきたいと思います。

真庭へ移住された人

東京から真庭へ移住された高橋祐次さん・玲奈さんご夫婦と、京都から美甘へ帰つてこられた金光晃宏さんに、真庭への移住や帰つてこられたきっかけなど、お話を伺いました。

真庭に帰つてきた人

私は、平成18年に京都から美甘に帰つてきました。京都では、車の整備工場に勤め、結婚して、2人の子どもに恵まれ、一家4人で生活していました。

京都での生活に不自由なことはなかつたのですが、それでも帰ろうと思つたのは、親が高齢になつてきのことと、3人目の子どもが生まれることになつたこと。親の手伝いもしながら、生まれ育つた自然豊かな故郷で、ゆつくり子どもたちを育てたいという気持ちが強くなり、30歳のとき

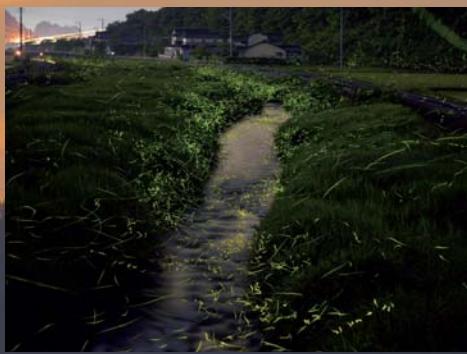
の子どもたちに囲まれ、楽しく過ごしています。高校生の子どももいたりするので、こやつて家族そろつて写真を撮るのは久しぶりです。

美甘に帰つて来てよかつたと思うことは、当たり前のことでですが、周りが知り合ばかりだということ。都会では隣近所の付き合いもなかなか難しいと思うことがあります。が、こつちではそんなことはありません。昔からの知り合いばかりなので、安心できます。それに、自然豊つていうところで、やつぱり美甘に帰つてきてよかったです。



後列左から:金光真季さん、奈美子さん、直樹さん、晃宏さん

前列左から:葉都希さん、珠暉さん、優希さん



私たちには、このまちで生きていく
25年後、このまちはどうなつていてるのだろうか
私たちには、悲観しない





私たち、このまちを誇りに思う
私たち、このまちが大好きだ
私たち、このまちを舞台に挑戦する

(第2次真庭市総合計画から抜粋)



川上小学校で原田喜市選手の教育講演会 あきらめなければ夢は叶う



写真上：校庭で児童や園児の前で模範演技を披露する原田さん

写真左：体育館でオリンピックや努力することの大切さについての話を聞く児童

リオデジヤネイロ五輪の馬場馬術競技に出場した原田喜市選手の講演会が、11月30日に川上小学校で開かれました。この講演会は夢に向かつて努力することの大切さを学んでもらおうと、川上小のPTAが企画。講演に先立つて原田選手が児童や保護者、川上こども園の年長児ら約140人を前に模範演技を披露しました。子どもたちは人馬一体となつた華麗な技に目を輝かせて見入り、大きな拍手と歓声を送っていました。

11月24日、脚本家・倉本聰さんによる講演会「ふるさとで想う」が勝山文化センターで開かれました。脚本と演出に携わった舞台「走る」が倉本さんの祖父の出身地である勝場で2月に開かれることが決まり、講演会はこれを受けて特別に実現。会場を訪れた約600人の市民らは、真庭にゆかりの深い倉本さんの話に熱心に耳を傾け、講演の最後には大きな拍手を送っていました。（舞台「走る」については26ページに掲載）



多くの来場者を前に話す倉本さん

脚本家・倉本聰さんの特別講演 ふるさとで想う



選手と試合形式のゲームを楽しむ児童

11月21日、上水田小学校で人権スポーツふれあい教室が開かれ、児童が岡山湯郷ベルの榎原玄コーチや、野間文美加選手ら4人と交流しました。教室では家族や友達を大切にして感謝の気持ちを忘れないことなど、仲間を思いやる気持ちや努力することの大切さを感じることがで、選手たちと交流を深めました。

思いやりの心を大切に 人権スポーツふれあい教室



市政に関する動きの一部を紹介します

12/1 地域に暮らす身近な相談相手として

民生委員児童委員への退任感謝状と委嘱状の伝達式が落合総合センターで行われました。退任者84人に、経験年数に応じ厚生労働大臣や県知事の感謝状、委嘱される169人に委嘱状が伝達されました。



12/12 犯罪情報などの提供に関する協定締結

警察署の持つ情報を市民に迅速に知らせ、安全安心なまちづくりに生かすことを目的に、真庭市と真庭警察署の告知放送システムを利用した犯罪や事故情報などの発信に関する協定締結式が真庭警察署で行われました。



市長室から こんにちは!

冬の輝きから1年間の心の輝きへ

有名な「冬の星座」という歌にもあるとおり、冬の夜空に輝く満天の星に感動を覚えます。特に、真庭の空は都会にはない美しさがあります。これは豊かな自然からの贈り物です。

一方、多くの関係者の善意による輝きが真庭にあります。一つは北房コスモス広場に。ハート型やピラミッド型などのLED電球10万個と3000本のペットボトルが燐然と輝いています。もう一つは、国道313号線沿いの「真庭あぐりガーデン」に、高さ7メートルの塔が出現しました。100名を超える子ども達が3000本のペットボトルを使った作った力作です。他にも個人宅などで、趣向を凝らしたイルミネーションが輝いています。このように真庭は、自然からと善意の人たちからと、二種類の素晴らしい輝きを頂いています。

この輝きが冬の夜だけでなく、1年を通じて全ての真庭市民の心と瞳が輝き続けることに繋がっていくことを願っています。



餅つきを楽しむ子どもたち

11月25日、地域交流や文化継承を目的に、草加部小学校で餅つきが行われ、草加部小学校の児童と草加部幼稚園の園児、保護者や地域のボランティア合わせて約100人が参加しました。子どもたちは地域の人からつき方を教わったり、一緒に杵を持つてもらったりして、元気なかけ声を出しながら一生懸命餅をついていました。つきたての餅は雑煮やきな粉餅にしてみんなで食べて地域の人との交流を深めました。

草加部小学校で餅つき 元気いっぱい杵振るう



提案に対し意見を交わす審査会メンバー

真庭市は、地域における人材の確保と育成に取り組むため、10億円の「真庭市未来を担う人応援基金」を設置し、その基金の活用を考えるワークショップを開催し、市民からの提案も募集していました。一般46件、ワークショップ10件、高校生82件の提案をいただき、12月4日には、寄せられた提案について、計138件の提案をいたしました。教育や福祉、産業などに深く関わる方から意見をいただくための「審査会」を初めて開催しました。

未来を担う人応援基金事業審査会 基金の活用に向けて

今回の申告から「マイナンバー」の記載が必要になります 住民税の申告と所得税の確定申告

2月16日(木)から3月15日(水)まで、「住民税申告」と「所得税確定申告」を行います。各地区に相談会場を設けますので、「平成29年度住民税申告相談日程表」で日程を確認いただき、必要な書類を準備して会場にお越しください。なお、今回の申告から、申告書にはマイナンバーの記載が必要になります。

問 税務課 住民税グループ TEL(742)1114(拠1240)

マイナンバー関係で準備が必要なもの

●本人が申告する場合

- (1)マイナンバーカード
- (2)通知カードと運転免許証、健康保険証などの身元確認書類

※(1)と(2)のいずれか(写しも可)

※控除対象配偶者及び扶養親族のマイナンバーカードなどの提示または写しの添付は不要です。

●家族が代わって申告する場合

申告者本人の

- (3)マイナンバーカードの両面の写し
- (4)通知カードと運転免許証、健康保険証などの身元確認書類の写し

※(3)と(4)のいずれかの添付が必要です。

★産とく所得の申告や準確定申告など、(1)と(2)のいずれかの写しの添付が必要な場合があります。

必要なものはそろっていますか?

事前に必ず収支計算をしてください

①各種所得が分かる書類

給与・年金の源泉徴収票(原本)、売買に関する契約書や証明書など

※農業所得のある場合は、収支内訳書と領収書など

②控除内容が分かる書類

保険料控除
・国民健康保険税などの領収書または控除証明書など

障害者控除
・障害者手帳または障害者控除対象者認定書など

医療費控除
・医療費や福祉施設の領収書、医療費控除証明書

寄附金控除
・寄附内容がわかる領収書

③その他
印鑑や本人名義の預金通帳など

税務署で申告してください

①公的年金の収入金額の合計が40万円以下

②公的年金等以外の所得金額が20万円以下

③不動産経営の所得があつた人

④株式譲渡・先物取引があつた人

⑤土地・建物の売買があつた人

⑥住宅借入金等特別控除を初めて受けた人

確定申告の必要がない場合

公的年金を受給している人で次の①②両方に該当する場合は、所得税の確定申告は不要です。ただし、源泉徴収税額があり医療費控除などで還付を受ける場合は、必ず確定申告が必要です。

印鑑や本人名義の預金通帳など

書類：保存期間5年

談いただけます。

●要介護認定者の「障害者控除」

要介護度が1～5に認定された65歳以上の人の中、精神または身体に障がいがある人は「身体障害者に準ずる者」として障害者控除が受けられる場合があります。

※身体障害者手帳などで障害者控除を受ける人は原則申請の必要はありません。

傷病によりおおむね6ヶ月以上寝たきりで医師の治療を受けている場合は、医師が発行する「おむつ使用証明書」におむつ代の領収書を添付すれば、医療費控除の対象費用として加算することができます。2回目以降の申告では、要介護認定を受けている人で所定の条件を満たしている場合のみ「おむつ使用証明書」の代わりに、真庭市が発行する確認書を添付することもできます。

●おむつ代の「医療費控除」

確定申告に必要な証明書などを交付します。即日交付できませんので、早めに高齢者支援課、各振興局市民サービス窓口に申請してください。

問 高齢者支援課 池田
TEL (742) 1074 (取1390)

必要書類の申請はお早めに
医療費控除と障害者控除

税務署からのお知らせ

申告書は「確定申告書等作成コーナー」で作成して、e-Taxで送信を!

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って収入金額や控除金額などを入力すれば税額が自動計算され、所得税及び復興特別所得税や贈与税の申告書などを作成することができます。

また、マイナンバーカードを取得しICカードリーダライタを準備すれば、自宅などのパソコンから「マイナンバーカードを利用してe-Taxにより送信」、または「申告書を印刷して郵送などで提出」することができ、大変便利です。ただし、本人確認書類（マイナンバーカードまたは通知カード+運転免許証など）については、e-Taxで送信する場合と郵送などで提出する場合で、下記のように取り扱いが異なりますのでご注意ください。



国税庁e-Taxキャラクター
イータ君

e-Taxで送信する場合

▶本人確認書類の提示または写しの提出が「不要」

申告書を印刷し、郵送などにより提出する場合

▶本人確認書類の写しの添付が「必要」

本人確認書類とは？
(1)マイナンバーカード
(2)通知カードと運転免許証、
健康保険証などの身元確認書類
※(1)と(2)のいずれか

「確定申告書等作成コーナー」のメリット

1. 税務署に出向く必要なし

作成した申告書などは、e-Taxを利用した提出や印刷して郵送などにより提出できます。

2. いつでも利用可能！

確定申告期間中は、
24時間いつでもご利用できます。

3. 自動計算機能！

収入金額や控除金額などを入力することで、
税額を自動で計算できます。

4. 前年データの利用可能

作成した申告書などのデータを保存しておけば、
翌年の申告で利用できます。

問い合わせ先 久世税務署 TEL:0867-42-0450

地域で見守り、地域で支える

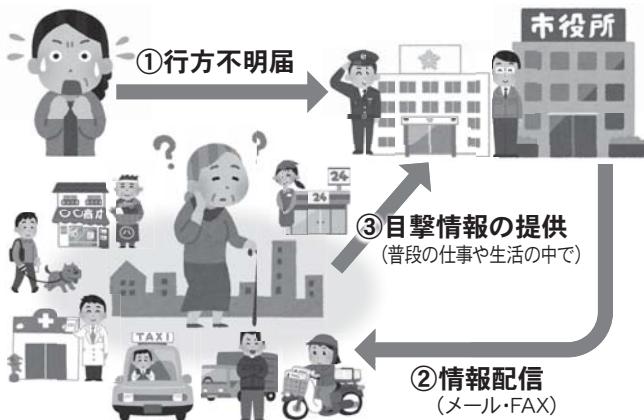
SOSメール

1月4日(水)
登録受付開始!

認知症や知的障害などのために家に帰れなくなった方の命を守るために、その方の特徴をメールで市民の方へお知らせし、目撃情報により早期発見につなげるための取り組み『SOSメール』が始まります。

行方不明になるおそれのある方のご家族の方は、登録用紙に本人の特徴などを記入し、写真を添えて登録してください。また、目撃情報の提供に協力いただける市民の方を募集しています。詳しくは、真庭市ホームページをご覧いただくか、真庭市地域包括支援センターまたは各振興局へお問合せください。

問 真庭市地域包括支援センター(高齢者支援課内) TEL7-42-1079(FAX1390)



登録をお願いします

■「情報提供」に協力いただける市民の方

▶SOSメールにご登録ください

以下のいずれかの方法で登録してください

①QRコードで読み取ったアドレスに、空メールを送信し、返信されたメールの指示に従って登録を行ってください。

※QRコード読み取が出来ない場合は

bousai.maniwa@raiden2.ktaiwork.jp宛に送信してください。
②上記窓口または真庭市ホームページにある登録用紙を提出してください。



■「行方不明になるおそれのある方」のご家族の方

▶真庭市地域包括支援センターまたは各振興局で登録の手続きをしてください(本人の写真が必要)

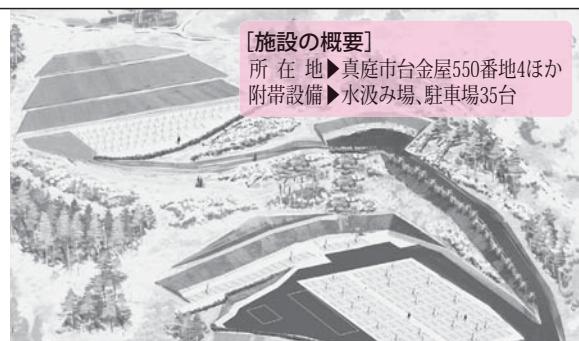
お墓を建てませんか?

随時募集しています

区画使用者を随時募集しています 鳩ヶ平墓地公園

鳩ヶ平墓地公園の区画使用者を随時募集しています。使用を希望される人は、申請書類を環境課へ提出してください。詳しくは、お問合せください。

問 環境課 本田 TEL7-42-1113(FAX7455)



[施設の概要]

所在地▶真庭市台金屋550番地4ほか
附帯設備▶水汲み場、駐車場35台

■募集区画と使用料

【3m²区画(1.5m×2.0m)】▶71区画

永代使用料 400,000円

維持費 3,000円/年

【4m²区画(2.0m×2.0m)】▶24区画

永代使用料 500,000円

維持費 4,000円/年

【6m²区画(2.0m×3.0m)】▶37区画

永代使用料 600,000円

維持費 5,000円/年

■申し込みにあたっての注意事項

- ・名義貸しなどによる申請はできません。
- ・使用できる区画は、使用者1人につき2区画までです。
- ・申請内容に虚偽の記載がある場合は無効とします。
- ・宗教、宗派などの制限はありません。

■提出書類

①真庭市墓地使用許可申請書

②世帯全員の住民票

(本籍・筆頭者・世帯主の記載があるもの)

③その他市長が必要と認めるもの

[対象]
真庭市民
(中学生以上)

～全国から注目されるバイオマスのまち 真庭のエコ生活～ **大人の社会科見学 in 真庭**

バイオマスへの理解や関心を深めてもらうため、バイオマス発電所や液肥活用農家などを見学する「大人の社会科見学」を行います。私たちの生活にも身近なバイオマスの取り組みを体感できる特別企画です。ぜひご参加ください。



■日時 **1月29日(日)** [集合場所: 真庭市役所本庁舎]

10:15 真庭市役所本庁舎玄関前にて受付 (10:20出発)
10:45～11:15 真庭市のバイオマス利活用について説明【会場: 落合総合センター】
11:25～12:00 生ごみ液肥化メタン発酵プラント見学
液肥を使った野菜生産農家見学
12:10～13:30 昼食&お買い物【会場: 真庭あぐりガーデン】
13:50～14:30 バイオマス集積基地見学
14:40～15:20 真庭バイオマス発電所見学
15:30～16:00 真庭市役所本庁舎見学
16:00 解散



■参加費 2,000円(昼食代、保険料込)

■定員 40人(最少催行人数20人)※定員になり次第締め切ります

■申込方法 真庭観光連盟にファックスまたは電話にて申し込み
※申込用紙は「バイオマスツアー真庭」のホームページからダウンロードできます

問い合わせ・申し込み先 一般社団法人 真庭観光連盟 (担当: 森脇)
TEL: 0867-44-1100 FAX: 0867-44-3002

申込締切
1月19日(木)

地域の防災力を高めるために

地域防災力パワーアップ講座

「みんなで防災 in 真庭」

2/5(日) 10:00～ 勝山文化センター
(受付9:30～)

地域の防災力を高めるため、講演会を開催します。地域住民が互いに協力し助け合う「災害に強いまちづくり」について考えてみませんか。

問 危機管理課 古林 TEL7-42-1126 (FAX1119)



[講演] (10:00～)
**市民とともにつくる
災害に強いまちづくり
の推進について**
～2年連続の大水害を経験して～

[講師]
京都府福知山市 副市長
伊東 尚規 氏

■対象者

自主防災組織関係者、自治会関係者、福祉関係者、消防団・婦人防火クラブの関係者など、どなたでも参加いただけます。(事前申込不要/先着200人)

真庭の農林業を元気に!

真庭いきいき

農林業者のつどい

～経営から考える農林業「儲ける農林業」～

1/20(金) 13:00～ 久世エスパスランド

地域農林業のさらなる発展を目指し、元気で活躍している人の事例発表や講演会を行う「真庭いきいき農林業者のつどい」を開催します。

問 農業振興課 中島 TEL7-42-1031 (FAX3907)

[講演] (15:00～)
**いま大切なことは、
農林業を持続すること**

[講師]
“真庭市出身で、旧久世高校の卒業生”
株式会社パソナ農援隊
取締役 コンサルティング事業部 部長
中川 正樹 氏



■農産加工品の販売、農機具・林業機械の展示 (13:00～)

■農林業者のつどい(14:00～)
新規就農林者の激励 (14:00～) 事例発表 (14:30～)
講演 (15:00～)

水道管を冬の寒さから守りましょう!

冬場で気温が低下すると、水道管が凍結することがあります。水道管の凍結は漏水の大きな原因となりますので、各ご家庭でできる凍結防止対策ができるか確認しましょう。

問 水道課 戸田 TEL7-42-1108(FAX1403)

①凍結しやすい場所

水道管がむき出しの場所・屋外にある蛇口や給湯器など・風がよく当たり、いつも日陰の場所・留守がちな場所は凍結しやすくなっています。

ご自宅に
こんな水道
ありませんか?



②凍結防止対策

むき出しの水道管や蛇口に保温材を巻いてください。



保温材は
ホームセンター
などで購入
できます

③凍結してしまった場合

蛇口を開き、凍った部分にタオルや布をかけ、その上からゆっくり「ぬるま湯」をかけてください。熱湯を急にかけると水道管が破裂する恐れがありますので、ご注意ください。

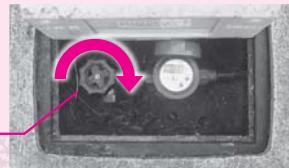
熱湯 ×
ぬるま湯 ○



④水道管が破裂した場合

室内バルブを閉めてください。室内バルブがない場合は、メーターボックス内の止水栓を閉めてください。修理は真庭市指定給水装置工事事業者に直接依頼してください。※水道メーターから蛇口までの修理費用は自己負担となります。

止水栓を
右に回して
閉めてください



漏水による「減免制度」について

普段の生活では気づかない箇所で大量に漏水した場合、漏水分の水道料金の一部が減免される場合があります。漏水修繕が完了したら、「水道料金減免申請書」を水道課、または各振興局へご提出ください。(修繕した業者の証明、修繕前後の写真が必要となります。)



まにわ食育・健康まつり2017

日時▶ 1月22日(日) 午前11時～午後3時30分

場所▶ 勝山文化センター

内容▶ 体験・展示・相談・試食コーナー (午前11時～午後1時)

食育健康クイズ・食生活診断・地産地消のあったかお汁などの試食・地域活動の取り組み紹介・農産物や加工品、福祉作業所作品販売・医療相談コーナー・骨密度測定・認知症検査・お薬手帳の利用方法 など

オープニング「真庭版ラジオ体操」(午後1時15分～)

真庭の方言を使った「真庭版ラジオ体操」を発表します!

表彰式 (食育絵画、食育・健康川柳)

講演▶ 「地域で取り組む子どものむし歯予防」(午後2時～)

講師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 竹内 倫子氏

健康で笑顔あふれる毎日を過ごすため、「まにわ食育・健康まつり」を開催します。皆さんお越しください。

問 健康推進課 池田 TEL7-42-1050(FAX1388)



柔道整復師のかかり方

柔道整復師（整骨院・接骨院）にかかり治療を受ける場合には、国民健康保険や後期高齢者医療の健康保険証が「使える」場合と「使えない」場合がありますので、お気を付けてください。

問

市民課 乾

TEL (742) 1112 (FAX 1319)

○保険証が使える場合

- ・外傷性のねんざ、打撲および挫傷の施術
- ・医師の同意がある場合の骨折、脱臼の施術
- ・応急処置で行う骨折、脱臼の施術

×保険証が使えない場合（全額自己負担）

- ・外傷性のねんざ、打撲および挫傷の施術
- ・外傷性のねんざ、打撲および挫傷の施術
- ・内科的な病気によるこりや痛み
- ・脳疾患後遺症などの慢性病
- ・症状の改善が見られない長期の施術
- ・スポーツなどの肉体疲労改善のための施術
- ・同一の負傷を医療機関などで治療中のもの
- ・仕事中や通勤途上に起きた負傷

施術を受ける際の注意点

- ①負傷した原因を正確に伝えてください
- ②医療機関（病院・診療所など）の治療と
- ③施術が長期にわたる場合は、内科的な要因も考えられるので医師の診断を受けてください
- ④療養費支給申請書は、原則自分で署名を
- ⑤領収書は必ずもらいましょう

要援護世帯の除雪費用支援

自力で除雪することが困難であると認められる高齢者や身体障がい者で構成される世帯に対し、冬期間の生活の安全と安心の確保するため、除雪に要した費用の全部または一部を助成します。

問 福祉課 三船 TEL7-42-1581(FAX1369)

■対象者

- ①65歳以上の1人暮らし世帯
- ②75歳以上の高齢者のみの世帯
- ③身体障害者手帳1～4級までの人のみの世帯
- ④介護保険制度で要支援1以上の認定を受けている人のみの世帯
- ⑤①～④に該当する人のみで構成される世帯

■対象となる作業

居住家屋の玄関前から公道（除雪対象）までの除雪や屋根の雪下ろし（下ろした雪の最小限の処理も含む）

■助成額

除雪費用の2分の1（生活保護世帯は全額）
※年度あたり20,000円を上限とします。

■申請

申請書に除雪に要した費用の支払が証明できる書類を添えて提出してください。

※親族・近隣の住民などの協力で除雪を行うことができると認められる世帯は対象外となります。

団体登録の要件

貢献できる性格を有し、営利を目的としない団体であること
真庭市内に活動拠点をもち、地域社会に貢献できる

（自治会、ごども会、老人クラブ、学校PTAなど）

資源回収の取り組みと報奨金交付の流れ

- ①資源回収推進団体に登録する
- ②登録団体は、事前に指定回収業者と相談し、回収日程を決める
- ③指定回収業者が回収する
- ④登録団体が報奨金の申請をする
(申請時期.. 10月と3月の年2回)
- ⑤市が内容を審査した後、報奨金が交付される

報奨金の額

資源回収量1キログラムにつき5円
(ビン類のみクリーンセンター直接持ち込み分については10円)

資源回収量1キログラムにつき5円
(ビン類のみクリーンセンター直接持ち込み分については10円)

①資源回収推進団体に登録する
②登録団体は、事前に指定回収業者と相談し、回収日程を決める
③指定回収業者が回収する
④登録団体が報奨金の申請をする
(申請時期.. 10月と3月の年2回)
⑤市が内容を審査した後、報奨金が交付される

ごみの減量化と資源化をさらに進めるため、リサイクル可能な資源の集団回収を行った団体に対して報奨金を交付しています。詳しくは、お問合せください。

問 環境課 牧

TEL (742) 1113 (FAX 7455)

資源回収推進団体

随時募集しています



■ 固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産にも課税されます。市内に償却資産を所有している人は、平成29年1月1日現在の所有状況を申告してください。詳しくは、真庭市ホームページにある「償却資産の手引き」をご覧ください。

■ 申告期限 1月31日(火)

■ 対象者 市内に償却資産を有している個人または法人

■ 儻却資産 会社や個人で商店などを経営している人が、その事業のために用いることができる車両、機械、装置、器具、備品など

※発電出力10キロワット以上の太陽光発電設備も該当

■ 問い合わせ先 税務課 中島

TEL (742) 1114
(742) 1240

早めの提出をお願いします
平成29年度の償却資産申告

真庭市の人口

総数 47,228人(-59)
男 22,552人(-39)
女 24,676人(-20)
世帯数 17,877世帯(-4)

平成28年12月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

- ▶ 本庁舎
TEL 7-42-1111
FAX 7-42-1341
- ▶ 蒜山振興局
TEL 7-66-2511
FAX 7-66-4401
- ▶ 北房振興局
TEL 6-52-2111
FAX 6-52-4496
- ▶ 落合振興局
TEL 7-52-1111
FAX 7-52-1939
- ▶ 勝山振興局
TEL 7-44-2607
FAX 7-44-4569
- ▶ 美甘振興局
TEL 7-56-2611
FAX 7-56-2033
- ▶ 湯原振興局
TEL 7-62-2011
FAX 7-62-2097
- ▶ 中和出張所
TEL 7-67-2111
FAX 7-67-2205
- ▶ 川上出張所
TEL 7-66-3611
FAX 7-66-4402
- ▶ 真庭市消防本部
TEL 7-42-1190
FAX 7-42-1672

石川綾子

ヴァイオリンコンサートin真庭

1月15日(日)

午後3時開演
(午後2時30分会場)

勝山文化センター



入場料

▶ 一般3,000円 高校生以下1,500円
※当日各500円増、未就学児入場不可

チケット販売所

▶ 勝山文化センター・久世エスパスセンター・市役所各振興局(勝山除く)・チケットぴあ・ピアノ工房アムズ(津山)・ローソンチケット

お問合せ先

勝山文化センター(担当:藤木)
TEL 7-44-2011(FAX 2399)

■ 真庭市では、平成29年4月から1年間兼務を行う、久世地区の生ごみ収集運搬委託事業者を募集します。受託希望の事業者は、環境課または真庭市のホームページにある募集要項により、申請書類を提出してください。詳しくは、お問い合わせください。

■ 応募条件

■ 真庭市内に本社がある法人
■ 締切 1月18日(水)
■ 午後5時必着
■ 申請先・問い合わせ先
環境課 桧尾・藤木
TEL (742) 1113
FAX (742) 7455

禁煙の無料相談窓口です たばこクイットライン

喫煙は、がんや循環器疾患、呼吸器疾患などの原因となり、受動喫煙もまた、虚血性

心疾患や肺がん、乳幼児の喘息、突然死症候群などの原因となります。岡山県では、たばこをやめたい人への禁煙相談窓口「たばこクイットライン」を開設しています。電話により、禁煙に向けたアドバイスや禁煙外来を行っている医療機関の情報提供などが受けられます。相談は無料です(通話料は必要)。ぜひご利用ください。

TEL 0867(44)2991	・月～金曜日	午前9時～午後5時
	午前9時～正午、午後1時～4時	・第1・3・5土曜日
	午前9時～正午	・岡山赤十字病院
	午前9時～正午	TEL 0868(21)8111
	午前9時～正午	TEL 086(222)8396

平成29年度 真庭市臨時職員の登録を受け付けます

真庭市では4月1日から市役所(本庁舎・各振興局・市営施設・市立小中学校など)で勤務する、臨時職員を登録制度により募集します。詳しくは、真庭市ホームページまたは本庁舎、各振興局にある「平成29年度真庭市臨時職員募集案内」をご覧ください。

問 総務課 TEL 7-42-1150(FAX 1341)

職種▶一般事務補助、施設管理、道路整備、廃棄物処理業務、保育士、給食調理業務、校務員、ケアマネジャー、介護認定調査員、栄養士、保健師、小中学校講師、図書館司書など

受付期間▶1月5日(木)～2月3日(金)

※土日祝日を除く午前8:30から午後5:15分まで

※郵送の場合も2月3日必着

登録方法▶「臨時職員登録者カード」を市役所総務部総務課へ郵送または持参により提出してください。

選考方法など▶担当課で必要とする業務に応じ、登録されている人の中から適正な書類審査、面接審査により選考します。

考
え
て
み
ま
せ
ん
か?
運
転
免
許
証
自
主
返
納
支
援
事
業

300年以上続く伝統の歳の市
北房ふり市

日時▶2月5日(日) 午前10時~
場所▶皆部商店街



【問い合わせ先】
皆部商店会 TEL0866-52-2929

真庭市生活自立支援センター
生活困窮者の相談窓口です

参加者募集! 申込期限
輝いてキラリンピック

開会式日時▶5月7日(日)
開場▶岡山県陸上競技場
(シティライドスタジアム)

【種目】※競技により会場と日程が異なります
水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング(ガーターあり・なし)など

岡山県では、障がいのある人がスポーツの楽しさを体験し、また、県民の障がいに対する正しい知識と認識を深めるため、第17回岡山県障害者スポーツ大会「輝いてキラリンピック」を開催します。開催競技や参加資格など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み先】
福祉課 太田 TEL7-42-1581(FAX1369)
または各振興局

届け出が必要です
蜜蜂を飼育している皆様へ

勝山公民館講座
参加者を募集しています

福祉フォーラムin真庭 2月11日(土) 13:00~(開場12:00)
落合総合センター

入場
無料

手話通訳
要約筆記
あります

「地域で暮らす」をテーマに、障がいのある・ないにかかわらず親子が安心して真庭で暮らすための仲間づくり、ネットワークづくりについて考えるシンポジウムを開催します。

問 福祉課 山本 TEL7-42-1581(FAX1369)

真庭市内に住民登録している65歳以上の人で、全ての運転免許証を岡山県警察に自主返納し、「おかやま愛カード」を持つている人に、真庭市コミュニティバスまにわくんの回数乗車券(200円×11枚綴り)5冊を給付します。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

■申請方法

「おかやま愛カード」と印鑑を持参し、くらし安全課または各振興局で申請

■問い合わせ先
くらし安全課 柳生

TEL (742) 1017
FAX (742) 1319

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

■問い合わせ先
真庭市生活自立支援センター
(福祉課内) 中島

TEL (742) 1581
FAX (742) 1369

■問い合わせ先
美作県民局真庭地域事務所
農産物生産課畜産第二班

TEL (0867) 447564
FAX (0867) 447554

■問い合わせ先
勝山文化センター 藤木

TEL (744) 2011
FAX (744) 2399

1月の休日急患担当医

1日

- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133(FAX1160)
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161(FAX5331)

2日

- 金田病院・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671(FAX2989)

3日

- 中山病院・久世 0867-42-0371(FAX0387)
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221(FAX2223)

8日

- 近藤病院・勝山 0867-44-2671(FAX2989)
- 杉江医院(内)・落合 0867-52-3456(FAX3218)
- 杉山医院(内)・久世 0867-42-5012(FAX5017)

9日

- 金田病院・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- 新庄村診療所(内)・新庄 0867-56-3255(FAX3256)

15日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221(FAX2223)
- 高田医院(外)・落合 0867-52-2233(FAX2502)

22日

- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133(FAX1160)
- 金田病院(外)・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- 片岡医院(内)・湯原 0867-62-3400(FAX3490)

29日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161(FAX5331)
- 本山医院(内)・落合 0867-52-1551(FAX7172)
- まつうら医院(内)・久世 0867-42-5686(FAX5686)

—2月—

5日

- 金田病院・落合 0867-52-1191(FAX1917)
- はら内科クリニック(内)・久世 0867-45-7885(FAX7880)

投票日は4月16日(日)
真庭市長・真庭市議会議員選挙

平成29年4月23日の任期満了に伴い、真庭市長および真庭市議会議員選挙を執行します。

真庭市の未来を決める選挙です。皆さんの大切な一票、ぜひ投票しましょう。

▽告示日

4月9日(日)

▽投票日
※即日開票します

問い合わせ先

真庭市選挙管理委員会事務局

TEL(742)1072
FAX(742)1341

みんなで楽しく走り初め
久世新春ロードレース大会

新春の久世のまちを駆け抜ける、ロードレース大会を開催します。

日時
1月15日(日)

新春の風になれ!

新春木材
ふれあいマラソン大会

1月29日(日)

事前申込不要
小雨・小雪決行

日程▶8:30受付開始、9:30スタート
会場▶落合総合公園(ウォーキングコース)
参加費▶1,000円

豪華景品が当たる抽選会も!
ふるってご参加ください

一申し込み・問い合わせ先
木材ふれあい会館 TEL0867-44-2126

TEL 086(941)8818
伊オンモール岡山チケットセンター
問い合わせ
勝山文化センターのほか岡山
県下プレイガイドなど
入場料(前売券)
会場 勝山文化センター
S指定席 3500円、A自由
席 3000円(当日券500円
円増/未就学児の入場不可)
チケット販売

ルールは簡単! 真庭発のニュースポーツ

第6回 真庭市親睦 まにわ合戦

2月26日(日) 9:00~/白梅総合体育館

[部 門] 小学生の部、一般(中学生以上)の部
[参 加 費] 1チーム500円 ※当日集金
[申込期限] 1月31日(火)

参加チーム募集

■お申し込み・問い合わせ スポーツ・文化振興課 佐野 TEL742-1178(FAX1416)



一人札 結果

財産活用課 TEL7-42-1174(FAX1119)

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
 - 表記順
『入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き)』

●平成28年11月 1 日

- ・普通河川舞高川河川修繕工事
(建設課) 谷口建設㈱…5,888,000円
 - ・吉田向田水路改修工事
(農林土木課) 有小椋工務店…2,950,000円
 - ・林道至孝滝線土砂撤去工事
(農林土木課) 株青木建設…3,100,000円
 - ・市道則実明賀線道路修繕工事
(勝山振興局地域振興課)
有柴田工務店…2,800,000円
 - ・市道湯川南線舗装新設工事
(中部環境施設組合)
ワイテック工業㈱…9,900,000円
 - ・市道田中中通り線道路改良工事
(建設課) 株柴田組…5,839,000円
 - ・久世駅トイレ解体撤去工事
(財産活用課) 中央建設㈱…2,690,000円
 - ・中津井簡易水道薬品注入設備調節計改修工事
(北房振興局地域振興課)
ワイテック工業㈱…4,000,000円

●平成28年11月 8 日

- ・月田地区(1工区)老朽管改良工事
(水道課)(有)カネサダ設備…30,000,000円
 - ・月田地区(2工区)老朽管改良工事
(水道課)(有)吉瀬工務店…30,000,000円

●平成28年11月18日

- ・旭川サイクリングロード(3工区)整備工事
(建設課)有)真庭開発…2,275,000円
 - ・市道吉念寺線道路改良工事
(建設課)株)富松組…6,345,000円
 - ・野田地区ポンプ施設工事
(下水道課)株)日圧機販…5,200,000円
 - ・台地区(1工区)管渠工事
(下水道課)竹藤建設株…5,780,000円
 - ・交流定住センター下水道接続工事
(交流定住推進課)有)金子建設…4,650,000円
 - ・旧天津幼稚園園舎解体撤去工事
(子育て支援課)株)金平工務店…1,880,000円
 - ・市道深谷線道路修繕工事
(湯原振興局地域振興課)
株)ウエモト組…2,550,000円
 - ・焼却施設 2号炉耐火物等補修工事
(クリーンセンターまにわ)
三広工業株…7,400,000円
 - ・市道トンネル点検業務
(建設課)
株)エイト日本技術開発中国支社…2,870,000円

●平成28年11月29日

- ・市道惣谷線待避所整備工事
(建設課)株岡田組…4,830,000円
 - ・森久地区配水管支障移転工事
(水道課)有松屋水道…4,300,000円

今月の掲載は、11/1、8、18、29の入札実施分。

年金相談

1月の年金相談日をお知らせします。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。相談日には、日本年金機構が送付した「基礎年金番号」がわかる書類をご持参ください。代理人の場合は委任状が必要です。

■ 日時	1月12日(木)、26日(木)
■ 午前	午前10時～午後3時30分
■ 場所	市役所本庁舎
■ 問い合わせ先・予約先	津山年金事務所お客様相談室

岡山県内の特定最低賃

▽電氣機械器具製造業
873円
809円

10士業による合同無料相談会 「人で悩ます」相談を

■会場
△岡山会場
岡山市役所7階大会議室

※特定最低賃金が適用されない労働者は、「岡山県最低賃金」が適用されます。

■問い合わせ先

△岡山県最低賃金 757円

岡山労働局労働基準部賃金室

TEL 086(225)2014

■ 事前申し込み 不要
相談担当事業
弁護士、司法書士、土地家屋
調査士、公認会計士、弁理士、
税理士、行政書士、不動産鑑
定士、社会保険労務士、中小
企業診断士

ありがとうございます。
篤志寄付

▽自動車・同附屬品製造業
▽船舶製造・修理業、舶用機
関製造業
890円
▽各種商品小売業
816円

■ 岡山県の10の専門職団体に所属するスペシャリストが暮らしきの小さな相談から事業の大きな悩みまで、幅広い相談に無料で応じます。

■ 倉敷市役所 10階大会議室
△ 津山会場
△ 津山市本庁舎 2階大会議室
△ 問い合せ先
岡山自由業団体連絡協議会
TEL 086(222)9111

篤志寄付



ふくしま そうた
福島 蒼大くん
H28.1.7生まれ(木山)
応康徳・真奈美さん(両親)



よこの まりな
横野 茉莉奈ちゃん
H28.1.4生まれ(久世)
応優奈・亜由奈さん(姉)

読者の広場は皆さんから寄せられたハガキなどでつくるページです。

まにわ が 好きっ 読者の広場

今月のテーマ

「おせち料理」

――おせち料理食べあるき――
PN 赤野太人さん(赤野)

田元里ノハシノ元里

くやカルタ、トランプなど、
気あいあいと楽しく過ごし、
古き良き時代でした。

昨今は巷に諸々の品が満ち溢れ、飽食の時代といわれています。おせち料理も例外でなく、年末には種々品揃えの商品が店頭に並びます。私の子どもの頃の戦後は品不足で、家庭で手作りするのが主流でした。我が家も自家栽培の大根、ゴボウ、人参、クワイ、黒豆、シイタケなどをメインにして、当時は砂糖が入手困難で人工甘味料の「サツ

元来おせちは年末にどの家庭もお餅をついて、お正月の間、栄養的に単調になるし、台所を預かる主婦がせめて正月ぐらい炊事を手抜きできるのがねらいであつたと思います。それに年始の縁起物として、おめでたい品を揃えて少々贅沢を楽しんだことに意



「学校行事に参加して」

「ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りを紹介します。

学校行事に参加させていぢ
だきました。余野小学校に?

1・2年生はおはげ地蔵 3年生
4年生創作劇、5・6年生は
みにくいアヒルの子、英語劇
でしたが、ストーリーを知つ
てるので分かりました。最
後に先生方と一緒にダンスを
交えて合唱で終わりました。
余野つ子に大きな拍手、感謝。

味がありました。昭和の後半
までは年末に豆腐やこんにゃく、田作り、黒豆煮などを各
家で手作りしていました。私
たちも出来ることは手伝つて
いました。飽食に慣らされた
現在は豊富なパンフレットを
見比べながら家族の好みを考
えて仕出し料理を注文するパ
ターンが普通になつていて思
思います。本当は、田作り、
煮豆ぐらいは家庭の味を食卓
に出すのが主婦の腕のふるい
どころだと思うのは考えが士
いのでしようか。

人のひ孫が先生・地域の方に見守つていただきながら通学しています。春には県警の鼓笛隊の素晴らしい演奏と踊りなど、最後に校歌と楽しい時をありがとうございました。

9月、余野連合運動会。児童の演技、幼児、高齢者、みんなの演技に大きな拍手を送りました。10月、余野つ子秋祭り。特別の券をいただき、買いたい物やゲーム、クイズ、紅葉のしおり、木の実のアケセサリーなどゲットしました。11月、学習発表会、文化祭。児

お便り
お待ちしています!

メールの場合は
hisho@city.maniwa.lg.jp

3月号 読者の広場

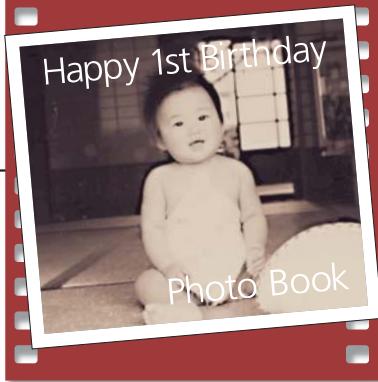
テーマは
「子育て」です。

子育ての思い出、子育て中の喜びや悩み、子育てで学んだことなど、子育てについて、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は **「仮面」**です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは1月27日(金)です。

2月号では
「バレンタインデー」
についてお便りを募集
しています。



★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎える市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生日の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

真庭市役所 秘書広報課

〒719-3292真庭市久世2927-2

TEL7-42-1163(FAX1353)

E-mail:hisho@city.maniwa.lg.jp

※応募者



にしはら まお
西原 麻緒ちゃん
H28.1.19生まれ(台金屋)
Ⓐ靖裕・麻子さん(両親)



みやま はるか
美山 春花ちゃん
H28.1.16生まれ(下方)
Ⓐ貴昭さん(父)



たきもと れな
瀧本 怜那ちゃん
H28.1.25生まれ(禾津)
Ⓐ和幸・李穂さん(両親)



ふじもと あさひ
藤本 朝日くん
H28.1.24生まれ(蒜山本茅部)
Ⓐ隆司・三幸さん(両親)



にっつ あづ
日田 亜珠ちゃん
H28.1.20生まれ(中島)
Ⓐ真介・千鶴さん(両親)



さぎもり やまと
鷺森 大和くん
H28.1.19生まれ(惣)
Ⓐ俊希・千夏さん(両親)



たにもと たくま
谷本 達くん
H28.1.28生まれ(向津矢)
Ⓐ壮さん(父)



よこやま りんこ
横山 凜子ちゃん
H28.1.27生まれ(禾津)
Ⓐ涼、瑞貴さん(両親)



ならもと きっぺい
植本 結平くん
H28.1.26生まれ(上市瀬)
Ⓐ直哉・美希さん(両親)

1歳のお祝いに
広報真庭に写真を

初めてを迎える誕生日の記念に、お子さんの写真を広報真庭に掲載しませんか。お送りいただければもれなく掲載します。持参、郵送、メールいずれでも結構です。

平成30年4月開校・開園
北房小学校の「校章」
北房こども園の「園章」
を募集します

平成30年4月、北房地域の中津井・皆部・上水田・水田小学校が統合して「北房小学校」が、また、中津井・皆部・上水田幼稚園と北房中央・北房水田保育園が統合して「北房こども園」が同一敷地内に開校・開園します。この新たなスタートにあたり、それにふさわしい校章・園章のデザインをそれぞれ募集します。詳しくは、お問合せください。

問 教育総務課 畦崎 TEL7-42-1085(FAX1416)

募集締切▶2月28日(火) (郵送の場合、当日消印有効)

応募資格▶どなたでも応募できます

応募要件▶(1)一人何点でも応募可能ですが、応募用紙1枚につき1点。応募作品は返却しません。(2)作品は、他の商標などと類似していない自作の未発表作品で、第三者が著作権その他の法的権利を有する作品でないもの。(3)単色・カラーのどちらでも可。ただし、カラーの場合は3色以内(白・黒含まず)とし、グラデーション(ぼかし)は不可。(4)応募にあたって要する経費は、応募者負担。(5)採用作品に関する一切の権利は、報酬や対価の支払いを伴わずに真庭市に帰属する。(6)採用作品は、色彩の変更を含めた補作・修正を行う場合がある。

応募方法▶応募用紙に住所、氏名など必要事項を記入して提出。

(1)持参による応募

①教育総務課、子育て支援課、各振興局

②北房地域内の児童生徒及びその保護者は、学校への提出も可能

②郵送による応募 〒719-3292真庭市久世2927-2 教育委員会教育総務課 宛

③メールによる応募 教育総務課 E-mail:kyohikusohmu@city.maniwa.lg.jp
応募の際の注意点▶(1)メールの件名は「校章・園章の応募」。(2)ファイル形式はJPEG、GIF、又はPDF。(3)添付のファイルサイズは概ね2MB以下。

※応募用紙は、教育総務課、子育て支援課、各振興局もしくは真庭市ホームページに用意しています。

採用作品の決定▶応募作品の中から「北房地域新教育環境準備委員会」で協議・選定し、北房地区校長会・園長会で決定します。

採用作品の発表▶採用作品の応募者に連絡後、真庭市広報紙及びホームページなどで公表します。



野草入りカレーおいしい!
江道寺晴大くん(勝山)
勝山のわくわくクラブで、
真庭の野草が入ったカレーを
みんなで食べました。野草は
富原地区の人たちが集めたそ
うです。食べてみると、普通
のカレーとは少し違って独特
な感じがしたけど、とてもお
いしかつたです。身近にある
野草のことも興味が持てま
した。また機会があつたら、
家族や友だちとカレーを食べ
てみたいです。

人
の
流
星

11月25日から勝山文化セン
ターで開かれた真庭市障害者
福祉展に、真庭市身体障害者
たちと分かち合える機会
とができました。次のシリーズ

支え合って作品作り

取材先で、こんにちは。
真庭

ま にわ ひと

ンこそ日本一!
みんなで応
援しましよう!
がんばれ!
カープ!



感激! 優勝の喜びを真庭で
前原進さん(久世)

25年ぶり7回目の広島カー

プのリーグ優勝に涙が出るほ
どれしかつたです。中学生
からのカープファンですが、
長い間優勝を待ち望んだ私た
ちにとって最高の一年になりました。
広島カープ真庭ファンの集いも4回を数え、この喜びを真庭で真庭のファンの
人たちと分かち合える機会で、同じ話題で盛り上がるこ

11月25日から勝山文化セン
ターで開かれた真庭市障害者
福祉展に、真庭市身体障害者
たちと分かち合える機会
とができました。次のシリーズ



かづたです。
。さまざまな障害を持つ人
同士、お互いに作業を助け合
いながら作品を作つていま
す。福祉展では、メンバーの
作品を多くの人に見てもらう
ことが出来て、とてもうれし
かつたです。

図書館へ行こう!

本の紹介

久世図書館

〒719-3214 真庭市鍋屋17-1

エスパスセンター2階

TEL7-42-7203 FAX7-42-7204

開館時間 9:30~18:00

休館日 毎週水曜日(祝日の場合は翌日が休み)

今月のおすすめの本

「おね」

田渕久美子／著 NHK出版



豊臣秀吉の妻であり北政所となつてからも家臣に慕われた「おね」。彼女がそれほどまでに慕われたのは彼女の相手の気持ちに寄りそえる共感力があったからだった。天下人の妻の目線から描く大河ロマン小説です。

「小さな葬儀と墓じまい」

大野屋テレホンセンター／監修 自由国民社

現代日本では墓を相続しないこと、家族葬も当たり前となつてきました。でもいざその時が来たらどういう手続きが必要なのか分からぬ。そうなる前に最新の葬儀・お墓事情を勉強してみてはいかがでしょうか。



「にっぽんのおかず」

白央篤司／著 理論社



ご飯にあうおかずといえば何を思い浮かべますか?日本にはその地域地域でさまざまな食文化があります。この本では北から南まで郷土色豊かなその土地ならではのおかずが紹介されています。

「みづくみに」

畠野和好／作 小峰書房

畠仕事をする家族のためにひとりで沢に水汲みに行つたちよちゃん。山の匂い、めじろの鳴き声、沢の水の冷たさなど自然の豊かさが見開きいっぱいに描かれたどこか懐かしさを感じる絵本です。



ヘルシー
クッキーライブ

真庭市栄養改善協議会の提供です



お好み焼き風卵焼き

混ぜて焼くだけ！短時間でできます。
いろいろな栄養がとれて、朝食に最適な卵焼きです。

材料(4人分)

- ・卵 4個 ・プロセスチーズ 15g
 - ・ミックスベジタブル 50g
 - ・ピーマン 30g
 - ・サラダ油 大さじ1

作り方

- ①ミックスベジタブルは、レンジで解凍しておく。
 - ②ピーマンとプロセスチーズは、ミックスベジタブルと同じ大きさに切っておく。
 - ③ボウルに卵を割り入れ、①②を加えてかき混ぜる。
 - ④フライパンに油を熱し中火にかけ、③を流し入れて円を描くように混ぜ、固まり始めたらふたをする。弱火で2～3分ほど蒸し焼きにしたら裏返して裏面も焼く。冷めたら切り分ける。

〈1人分栄養価〉

エネルギー 126kcal たんぱく質 7.5g
脂質 9.3g 炭水化物 2.2g
カルシウム 50mg 食塩相当量 0.3g

今月のレシピ 提供は

酒井智佐さん (久世支部)



まにわ
が
好きっ
読者の広場



▲ PN やまだようこ



▲ PN たつき



冬を彩るイルミネーション(12/3)

北房のコスモス広場に地域の人たちが10万個のLED電球を使用して手作りしたイルミネーションがお目見えしました。ハート型の回廊やピラミッド型のオブジェが暗闇に浮かび上がり、訪れる人を楽しませています。(2/14まで)

川柳 「ぴったり」

選:湯原川柳会 狩谷博子さん

3月号の兼題は「仮面」

寺の鐘時報	ぴつたり	昼を告げ	沼本治国	鹿田
喫煙をぴつたり止めたがん疑惑			岩古房恵	上水田
ぴつたりと子らの背中にランドセル			木目木六	上河内
ぴつたりに来たが待つこと一時間			青山萌黄	久世
晴れマーク予報	ぴつたり	野良仕事	行本慎五	三阪
ピツタリと歩幅合わせて追う百寿			長尾道子	組
ぴつたりと寄り添う二人横に見る			松尾千恵子	久世
ぴつたりと予報あたりの紅葉狩			大森喜久恵	西原
豆を煮る味はぴつたり母の腕			君影草	久世
試着室ぴつたり決まる三着目			横山とも子	西原
神前で二拍手	ぴつたり	神主と	小椋蓉子	久世
ぴつたりと合つてたズボン	腹に負け		小谷義孝	月田
今月も家計簿	ぴつたり合つて	いる	西本艶子	下湯原
ぴつたりと妻のお尻に濡れ落ち葉			岩井谷	月田
ぴつたりといかないまでも良い夫婦			西原	久世
ぴつたりの水着が眩し海開き			岩井谷	久世
ぴつたりと僕に寄り添う影法師			西原	西原
ぴつたりがなくて出られぬ試着室			西原	久世
（軸吟）			西原	久世
牧	俊隆		西原	久世
永田寿道			西原	久世
博子			西原	久世
櫻東			西原	久世



会場でひるぜん焼そば好いとん会ののぼりを堂々と掲げる岩本隊員

3年間の任期を終える協力隊がつづきます。メンバーが替わっていく1年。これまでの活動を維持しつつ、さらに発展していくようまい進していきます。

参加した自治体は50を
超え、来場者数は20万人
以上。そのなかで岩本隊
員は、ひるぜん焼そば好

これからも 真庭市外にPRを

B-1で真庭市をPR

明けましておめでとうございます。協力隊員一同、本年もよろしくお願ひ申し上げます。今年は隊長として真庭市地域おこし協力隊をけん引してきた松尾隊員をはじめ、3年間の任期を終える協力隊がつづきます。メンバーが替わっていく1年。これまでの活動を維持しつつ、さらに発展していく年には、ひるぜん焼そば好いとん会がグランプリを獲得して話題となりました。ただ、今回は町おこし団体ではなく、「行きたいまち、住みたいまち、応援したいまち」のNo.1を決めるとのことで、グランプリを獲るべく、岩本隊員も真庭市のPRをおこなつてきました。

製スリーハーフリヤーを
全体に配した木々も来場
者の注目を集めました。
真庭市外への情報発信
も、協力隊の任務のひと

いとん会の「Tシャツを借りりして、「木材のまち真庭市」についてはもちろん、観光のこと、特産品のこと、ふるさと納税のことなど、精いっぱいPRしました。岩本隊員の明るいキャラクターもあり、多くの方に話を聞いていただけました。残念ながら、グランプリを獲ることはできませんでしたが、真庭市が誇る木

つ、真庭市にたくさん眠っている魅力の再発掘、情報発信やPRなど、これからも磨きをかけて、真庭市の良さをもっとたくさんの方に知つてもらえるよう活動していきます。

眠つている真庭市の魅力がありましたら、ぜひ教えていただければ、幸いです。改めまして、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

出展ブースではC-LT製の椅子や机が大活躍しました。

A wooden model of a truck with a large wooden structure on top, possibly a体现会 (Exhibition Hall) or a wooden art piece, displayed outdoors. A man in a black jacket and cap stands next to it. The background shows a building with a sign that includes the word 'EXHIBITION'.

木製スーパーカーも展示され来場者の注目を集めました。

文・甲田智之

活動內容

メンバー紹介

KYOURYOKUTAI **WORKS**

協力隊ワークス vol.8

岩本隊員

ソブリで奮闘



健康のススメ

生活習慣病について



お話：片岡医院 院長 片岡 久和さん 開 TEL0867-62-3400

若い人こそ生活習慣を改善しましよう

生活習慣病と呼ばれるようになつた理由

以前は、糖尿病、高血圧症などの病気は、加齢とともに発症すると考えられたので、成人病と呼ばれていました。

しかし、これらの病気は、食生活や喫煙、飲酒、運動習慣などの生活習慣に深く関わっていることが明らかになつてきただけ、「生活習慣病」と呼ぶようになりました。自分自身の習慣を自覚、改善することにより病気予防に役立ててもらうため、分かりやすい呼称に変えたのです。

生活習慣病の原因

生活習慣病の予防は安全運転と同じ

どの程度改善すればどの程度病気が予防できるのか、改善しなければどの程度の病気を患うのか。当然ですが、この答えはよく分かつていません。最近は多少自肅されてき

では生活習慣に気をつける必要はないのでしょうか。そうではありません。習慣は例えるなら、交通安全に似ています。制限速度で走り、きちんと信号を守れば、決して交通事故にあわないということ

長寿社会を享受し健康にいきいきと

これからの時代、長寿とい

う喜ばしくもあり同時に悩ましい問題が続きます。不健康な期間が長く続く可能性が昔よりはるかに高くなつたからです。私たちは致死率100%の老化という運命を生まれながらに負っています。数十億年この星には生きとし生きた生と死が雪のように降り積もり、私たちもまた必ず名を捨て、この星に還り同化するのです。降り積もつた死に比べれば、ほんの一粒の砂にも満たない今の全ての生は幸運の一瞬の奇跡です。だからこそ死を恐れること無く、この生を少しでも生き生きと健康的に暮らしたいものです。

社会習慣は気づかないうちにはモラルの改善が進み、特に飲酒運転への厳しい視線で事故は急減しています。生活習慣もこれからもつと変わつていくでしようし、変えていくべきでしよう。

若い頃から改善を

長寿を悩ましいものとせず享受しませんか。そのために生活習慣をどのように変えるかは個々の人生観、価値観により異なりますが、溢れかえる情報に右往左往しないで、お終活中の私の世代よりも若い人こそ生活習慣の改善効果が高いことを念頭に入れ、少しずつでも生活習慣を改善していきましょう。



楽しいけど力もいる「ジュースづくり」



大人さながらの「タイヤ交換」



上手に盛り付けようと、真剣なまなざし

勤労感謝の日の11月23日、三阪の産業学習館とその周辺で職業体験イベント「キッズマニワーク」が開かれました。真庭商工会青年部が毎年開き、今年で5回目。真庭市と新庄村の小学4年生から6年生まで106人が参加しました。大工やジェラート屋、介護士、くるま屋など16の仕事の中から好きなものを選んだ子どもたちは、その道のプロに教えてもらいながら、仕事のやりがいや難しさを体験していました。

11月27日、湯原ふれあいセンターで「ゆばら音泉はんざきライブ」が開かれました。このイベントは、湯原温泉に音の泉があふれるようにとの思いを込め、去年に続いて2回目。はんざき小町の半崎美子さんや、倉敷市出身の双子姉妹デュオ・まゆみゆ、高梁市出身の男性歌手・Lugz & Jeraが出演し、にぎやかなステージを繰り広げました。訪れた約400人は音楽にふれながらお互いの交流を深めていました。

音楽にふれながら交流 ゆばら音泉はんざきライブ



熱気に包まれたライブ会場



ドリルで開けた穴を探しながら種駒を打ち込む児童

11月21日、湯原小児童4年生20名と二川小3・4年生児童6名が、久見神社境内でシイタケの植菌体験をしました。児童は最初に県真庭地域森林課の職員より、自然や森林が持つさまざまな機能についての話を聞いた後、湯原林業研究会の指導のもと、電動ドリルでコナラの原木に穴を開け、原木に槌で種駒を打ち付けました。2年後には収穫できる予定で、各家庭に持ち帰ったり給食で利用される予定です。

2年後の収穫が楽しみ!
湯原林業研究会「森林・林業教室」

11/21 リフトの準備完了!

ひるぜんベアバーレスキーフィールドでリフト搬器の取り付け作業が行われました。重さ約80kgの搬器を職員4人で持ち上げ、手際よくリフトに固定。ウインタースポーツの季節に向けた準備が着々と進んでいました。



11/25 温かい心伝わる作品展

真庭市身体障害者福祉協会の会員や福祉施設の利用者の作品を集めた真庭市障害者福祉展が、勝山文化センターで開かれました。木工作品や手芸品、絵画など約300点が並び、多くの人たちが鑑賞していました。



12/3 一足早いクリスマスを満喫

勝山保健福祉センターで「みんなで楽しいクリスマス会」が開かれました。勝山地域の親子約80人が、絵本の読み聞かせや手遊び、ハンドベルの演奏などで、一足早いクリスマスを楽しみました。



12/10 赤ヘルファンが集結!!

プロ野球・広島東洋カープの真庭ファンの集いが勝山文化センターで開かれました。25年ぶりのリーグ優勝を祝う「祝賀会」として開催。現役選手や元選手が特別ゲストとして招かれ、ファンとふれあいました。



12/14 野草を使ったカレーの味は?

地域資源の利活用に取り組む富原地域振興協議会が、真庭産の野草を使ったカレーの試食会を開きました。この日は勝山の放課後子ども教室わくわくクラブを訪問。子どもたちは初めての味に興味津々でした。



音楽家の演奏に聴き入る河内小の児童たち

11月29日、河内小学校と湯原小学校で、国内外で活躍する音楽家によるコンサートが開かれました。訪れたのは、ピアノ奏者の川崎翔子さんと佐野隆哉さん、フルート奏者の竹山愛さんの3人です。これはエスパスホールで開かれるコンサートを前に、地域の子どもたちに一流の演奏を楽しんでもらいたいと、真庭エスパス文化振興財団が企画しました。子どもたちは間近で奏でられる華麗な音色に引き込まれていました。

一流の音色を楽しむ
アウトリーチコンサート



元気よくスタートする子どもたち

足こぎ自転車で競走する「キッズライダー大会」が12月4日に久世河川公園で開かれ、3才と4才の子どもたち31人が参加しました。大会は今年で2回目で、久世地域の農商工業に携わる人たちで作る十日会が、子どもたちだけでなくその場にいる全員が楽しめる場を作りたいと始めた催しです。足で地面を蹴りながら、一生懸命ゴールを目指すキッズライダーの姿に、家族や観客たちは大きな声援を送っていました。

地面を蹴って競走だ!
キッズライダー大会

HIRUZEN YUKI * KOI FESTIVAL

ひるぜん雪恋*まつり

*2/4(土) 10:00~20:00 ▶ 2/5(日) 10:00~19:00

*蒜山高原・白樺の丘

年に1度の冬の祭典! 雪遊びや体験コーナー、
ご当地グルメを楽しめるほか、
夜にはかまくらにキャンドルが灯されて
雪景色の中に幻想的な風景が広がります。

問 蒜山観光協会 TEL0867-66-3220



まわらがスキッ!!

・編集後記

P 26の「久世新春ロードレース大会」か「新春木材ふれあいマラソン大会」のどちらかに参加します! 最近は寒さと仕事を言い訳にして、あまり運動していないんです。でも、ここで宣言すれば、重い腰を上げて少しは走らざるを得なくなるだろう…と、自分を追い込むために編集後記を利用しています。 升本

今回、人口減少を題材にした特集をしました。2040年の真庭市の人口予想は、約32,400人。平成27年の国勢調査結果から見ると、13,000人以上の人口が減ると推計されているんです。平成17年の国勢調査結果は旧久世町の人口が約11,000人。それ以上が減るって大変なことです。 横山

■発行 真庭市役所 ■編集 総合政策部秘書広報課
■秘書広報課 Eメール hisho@city.maniwa.lg.jp

キャンドルファンタジー *in湯原温泉

*2/11(土) ▶ 2/12(日) 18:00~21:30

露天風呂「砂湯」に626本のキャンドルを点灯! 砂湯を中心に温泉街はオレンジ色の小さな明かりに包まれます。また、期間中、キャンドル点灯ボランティアを募集します。ボランティアに参加いただいた方には、協賛旅館の入浴無料券を差し上げます。

問 湯原観光情報センター TEL0867-62-2526